

care for your life

介護

☎ 高齢者あんしんセンター（春日庁舎内介護保険課）☎ 74 - 0368



HP

いきいき百歳体操

足腰鍛えて
介護予防

いきいき百歳体操は筋力向上強化のプログラムで、介護予防の取り組みとして全国に広がっている体操です。高齢者あんしんセンターでは希望する団体に対して体操体験講座を開催します。

■体操の内容

- ・1回30分程度、週に1回実施
- ・腕や足首に重りをつけて行う筋力アップ体操



百歳体操取り組みの様子

市内タクシー事業所と 見守りネットワーク協定を 締結

「高齢者になっても住みなれた地域で安心して暮らすことができるまち」をめざし、10月9日（金）に市内タクシー事業所8団体と「高齢者等見守りネットワーク協定」を締結しました。

民間事業所は日常の事業活動の中で異変を発見したときに、高齢者あんしんセンターに通報し、高齢者などの異変の早期発見・対応をします。



市内タクシー事業所8団体との協定で登録団体が全市24団体になりました

丹波市西部地域包括 支援センターを開設

お気軽に相談
ください

10月1日（木）、医療法人敬愛会大塚病院内に、氷上・青垣地域を担当する丹波市西部地域包括支援センターを開設しました。

地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活を送ることができるよう、総合的に支援する機関です。不安や疑問についてお気軽にご相談ください。



域包括支援センター業務内容

1 介護予防マネジメント

要介護状態になるおそれの高い高齢者に、必要なサポートを行います。

2 総合相談支援

介護だけでなく、高齢者や家族などの相談を受け、適切なサービスや制度の利用につなげます。

3 権利擁護

虐待の防止、早期発見や成年後見制度利用支援など、高齢者の権利を守るための支援を行います。

4 包括的・継続的ケアマネジメント

高齢者の方が住み慣れた地域で暮らせるよう継続的に支援していきます。

☎ 氷上・青垣地域 / 西部地域包括支援センター

（医療法人敬愛会大塚病院内）☎ 82 - 7529

柏原・春日・山南・市島地域 / 地域包括支援センター
（春日庁舎内介護保険課高齢者あんしんセンター）

☎ 74 - 0368

緊急通報システム

緊急通報セン
ターに登録し
ませんか

緊急通報システムは、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯、日中独居で疾患のある高齢者が、家庭内での緊急時に緊急通報センターに通報すると登録されている近隣協力者によって援助・救助などを行う制度です。

事前登録が必要ですので、詳しくは高齢者あんしんセンターへお問い合わせください。

市制施行 10 周年記念式典



11月1日に行われた市制施行10周年記念式典では、市民のみなさまとご臨席の方々へこの日を迎えられたことへの感謝と未来に向け、さらなる飛躍を誓いました。

市長からのメッセージ
【こちら市長執務室】



去る11月1日、井戸兵庫県知事様、谷衆議院議員様、石川兵庫県議会議長様をはじめ、多くの方々にご臨席いただき、春日文化ホールで丹波市制施行10周年記念式典を挙行了しました。

本市発展の礎を築くことができましたのも、市民みなさんのご理解、ご協力の賜物であると、心から感謝を申し上げます。

また、昨年の丹波市豪雨災害でご支援をいただきましたことに対し、あらためてお礼申し上げますとともに記念式典を挙行できまし

め、そのことが今日の地域コミュニティ、地域力の創造につながったと考えております。

その思いを強くしましたのが昨年8月の丹波市豪雨災害の経験でございます。被災者自身の力、ボランティアの力、そして自治会を中心とする地域の力という3つの力に支えられ、難局を乗り越えることができました。丹波市のまちづくりは、人と人の絆、人と地域の絆、そして地域力であると確信いたしました。

また、兵庫県立柏原看護専門学

現在、第2次丹波市総合計画に基づき、安全・安心のまちづくりを最優先にしつつ、少子高齢化と人口減少克服の地方創生というテーマに傾注しているところでございます。丹波市豪雨災害からの創造的復興が丹波市版地方創生へのアプローチとなります。この取り組みを全市に展開し、中山間地域の再生モデル、丹波市モデルとなるよう目指してまいります。

市制10周年のキャッチフレーズ「人かがやいて10年 夢きらめいて未来」の言葉とこれまでの歩みを糧に、みなさんとともに未来に向かってあらたな夢をはぐくみ、住んでよかった、住み続けたいまちづくりに頑張つてまいりたいと考えております。

今後とも引き続きご指導、ご鞭撻賜りますことをお願い申し上げますとともに、市民のみなさんのご健勝とご多幸をお祈りいたします。

「テーマ」 丹波市制施行10周年記念式典を挙行政

た喜びと意義を深く感じているところでございます。

さて、丹波市の誕生した11年前は、平成の大合併の中にあり、全国でも例の少ない6町合併でございました。さらに、合併を目前に控えた10月には、台風23号で被災。復旧と並行しながら、市民のみなさんの心の合併、行財政改革を強く推し進めて行くという多くの課題を抱えたスタートでした。

市では、一体感の醸成とともに、市内25小学校区を単位とした、市民主体の個性ある地域づくりを進

校の市への移管をはじめ、県立柏原病院と柏原赤十字病院の統合、新病院建設についても、関係各位のご協力により大きな一歩を踏み出しました。一般廃棄物処理施設の整備につきましても、地元自治会をはじめ多くの関係者の方々のご理解をいただき、本年4月から稼働いたしております。

そして、認定こども園やデマンド（予約）型乗合タクシー事業、丹波竜の化石を活かしたまちづくりや健康寿命日本一をめざした取り組みを推進してまいりました。